# 建築物環境報告書作成支援システム制度対象者向けマニュアル

第1.1版

# 更新履歴

版数	内容	改定日
1.0	初版作成	2025/03/21
1.1	以下機能について内容を追記 ・CSVエクスポート機能(P70~P72) ・複数アカウント登録機能(P91~P100) ・管理者・担当者情報変更機能(P101~P109)	2025/06/05

#### INDEX

- 1. はじめに
- 2. 「建築物環境報告書作成支援システム」の基本情報
- 3. システムの画面構成
- 4. アカウント発行申請(STEP 0)
  - 1. 初回ログイン
  - 2. システムログイン(2回目以降)
- 5. 基本情報の入力 (STEP 1)
  - 1. 建物供給事業者情報 の登録
  - 2. 環境への配慮のための措置の入力 の登録
- 6. 建物別情報 (STEP 2)
  - 1. 建物別情報の入力(住宅)
    - 1. 操作画面の説明
    - 2. データの個別登録
    - 3. Webプロ個別取込
    - 4. Webプロ一括取込
    - 5. 外部データ取込
    - 6. CSVエクスポート
  - 2. 建物別情報の入力(非住宅)
    - 1. 操作画面の説明
  - 3. 代替措置情報の入力(既存住宅等)
    - 1. 操作画面の説明

- 7. 報告書の確定 (STEP 3)
  - 1. データチェック
  - 2. 義務達成状況の確認
- 8. 報告書の出力 (STEP 4)
  - 1. 確定処理
  - 2. 様式出力
- 9. 複数アカウントの登録
  - 1. 管理者・担当者の違い
  - 2. 担当者の登録
  - 3. 管理者・担当者の情報変更
- 10. Appendix

#### 本スライド以降それぞれ以下の略称で記載いたします。

- 外部システム保有データ → 外部データ
- ・ エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版) → **Webプロ**

# はじめに

### はじめに - 事前準備/業務フロー

#### 建築物環境報告書作成支援システム利用前の事前準備

- システム利用にあたっては、以下のブラウザをご利用ください。(以下、実施環境)
  - Microsoft Edge 最新バージョン
  - Google Chrome 最新バーション
- システム利用者の操作において、システムにメールアドレスの登録が必要です。 登録できるメールアドレスをご準備ください。

#### 業務フローについて

● 以下の流れで情報入力~確定処理まで実施していただきます。

	システムご利用の流れ
STEP 0	利用開始前〜システムログイン
STEP 1	基本情報の入力~環境配慮措置の入力
	建物別情報の入力(住宅)
STEP 2	建物別情報の入力(非住宅)
	代替措置情報の入力(既存住宅等)
STEP 3~4	基準適合状況の確認〜報告内容の確定処理

### はじめに - 業務フロー詳細

■ STEP 0: 利用開始前~システムログイン

「建築物環境報告書作成支援システム」を利用するためのアカウント発行申請を行います。

- STEP 1: **基本情報の入力** システム利用者の基本情報を登録します。
- **STEP 2 : 建物別情報の入力** 建物情報をはじめとした、報告書に必要な情報を入力します。
- STEP 3: データチェック/基準適合状況の確認 入力したデータに対して、制度上必要な対応(義務適合状況の確認・データチェック)を行います。
- STEP 4: 報告書の確定/報告書様式の出力 入力したデータに対して、制度上必要な対応(報告書情報の確定・報告書様式の出力)を行います。

# 共通部分の操作

# システムの基本情報・画面構成

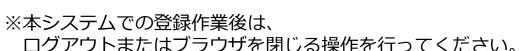
### 「建築物環境報告書作成支援システム」の基本情報

「建築物環境報告書作成支援システム(以下、本システム)」は以下のURLよりログインいただくことが可能です。 https://env-reporting.metro.tokyo.lg.jp/

#### ホーム

未ログインの利用者でもアクセスすることができます。 アカウント発行申請は、「初めてお使いの方へ」から手続き を進めます。





#### トップページ

ログイン後にアクセスできます。 アクセスしているアカウントの基本情報、建物別情報、基準 適合状況等を確認、登録、報告書の確定を実施できます。



### システムの画面構成:サイトのヘッダー部

サイトへのログイン状態によって、ヘッダー部分の表示が異なります。

ログイン後、「トップページ」「ログインユーザーのプロファイル」が表示されることを確認ください。



### システムの画面構成:サイトのヘッダー部

ページ共通ヘッダーに関しての各所説明



### システムの画面構成:ホーム

#### ホーム画面



# システムの画面構成:トップページ

トップページでは、作成する報告書の年度を選択できます。

年度によって、基本情報・確認情報・建物別情報・報告書の確定で表示される内容が異なりますので、ご注意ください。



# 利用開始~システムログイン STEP 0

# アカウント発行申請(初回のみ)

### アカウント発行申請

STEP 0

初めてシステムを利用する場合、以下の手順でアカウント発行申請を行います。

- 1. 「初めてお使いの方へ」を押下します。
- 2. アカウント発行申請にて、必須項目を入力し「送信」を押下します。
- 3. メールを確認し、アカウント発行申請ができていることを確認します。



### アカウント発行申請

アカウント発行申請が承認されると、以下のメールが送付されます。

● 件名 :建築物環境報告書作成支援システム のアカウント発行のお知らせ

● 送付元: no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

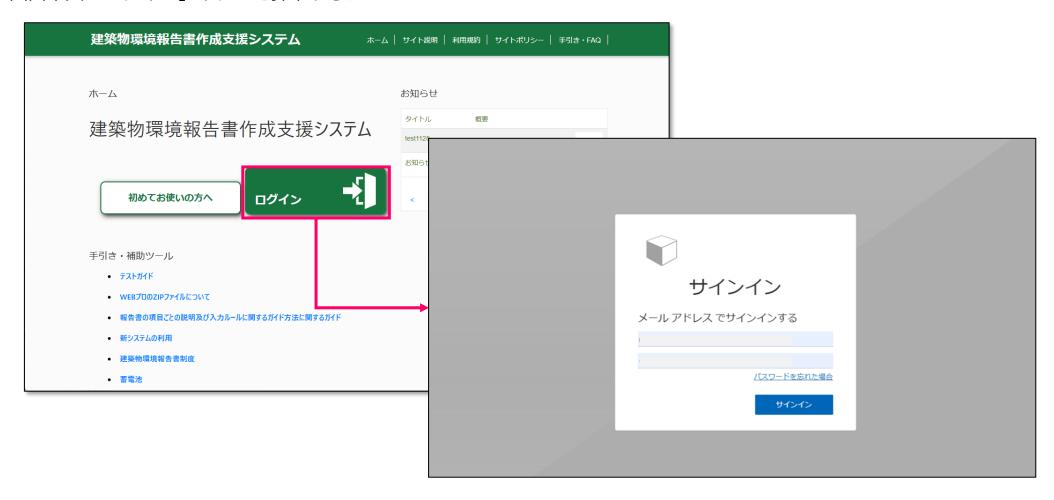
● 宛先 : 〈アカウント発行申請で登録したアカウントメールアドレス〉



システムの「ホーム」に戻り、「ログイン」から初回ログインを行います。

#### 初回ログインのみ手順が異なりますので、ご注意ください。

1. 画面中央「ログイン」ボタンを押下する。

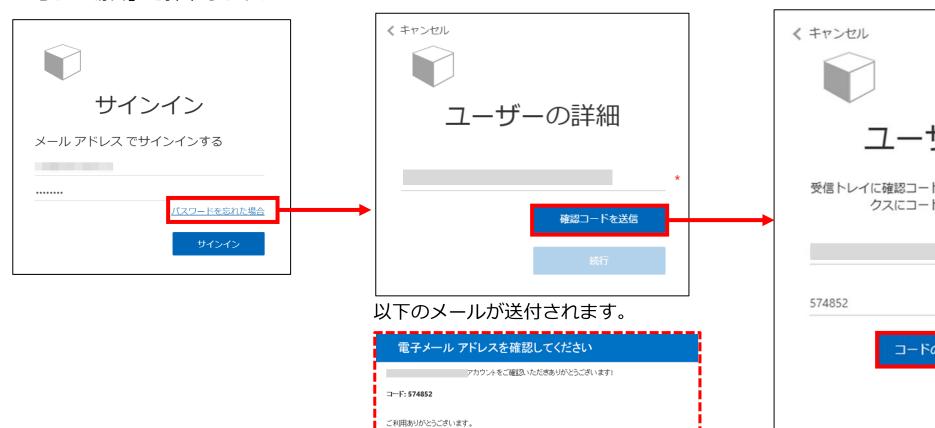


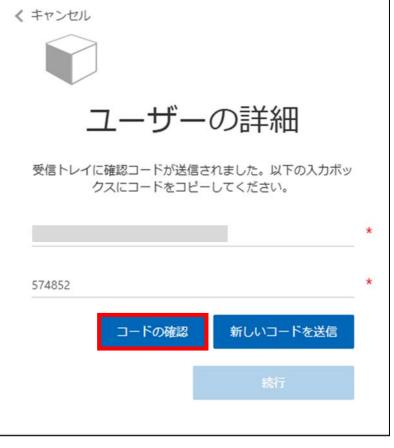
#### 前頁の続き

- 2. 「パスワードを忘れた場合」 を押下します。
  - ※初期パスワードは発行されません。必ず「パスワードを忘れた場合」を押下します。

3. アカウント発行申請で登録したメールアドレス(以下、メールアドレス)を入力し、「確認コードを送信」を押下します。

4. メールアドレスと確認コードを入力し、 「コードの確認」を押下します。





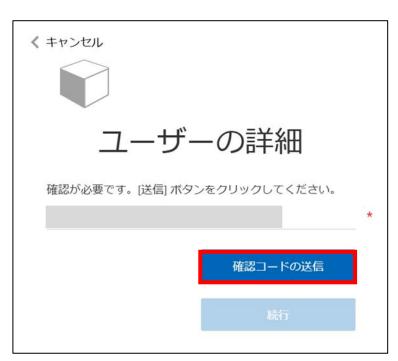
#### 前頁の続き

5. メールアドレスを入力し、 「続行」を押下します。 6. 以下の画面が表示されます。

7. メールアドレスを入力し、「確認 コードを送信」を押下します。



※前頁と同じ操作が続きますが、システム仕様となります。 手順に沿ってに進めてください。

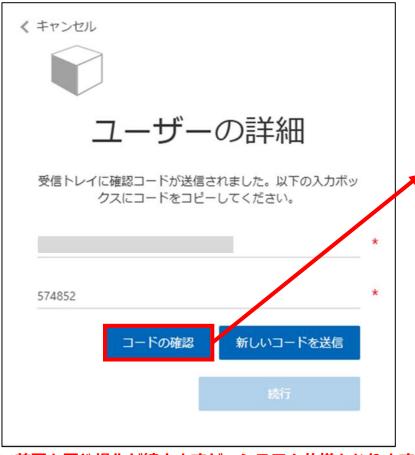


以下のメールが送付されます。

電子メール アドレスを確認してください
アカウントをご確認いただきありがとうございます!
⊐—⊦: 574852
ご利用ありがとうございます。 環境局開発

#### 前頁の続き

8. メールアドレスと確認コードを入力し、 「コードの確認」を押下します。



「続行」を押下します。

9. メールアドレスを入力し、



10. 「新しいパスワード」を入力 し、「続行」を押下します。



#### パスワードの保管

ご自身でパスワードを生成し、大切に保管ください。 また、平易なパスワードは登録エラーになるため、 表示されたメッセージに従ってパスワードを作成く ださい。

※前頁と同じ操作が続きますが、システム仕様となります。 手順に沿ってに進めてください。

#### 前頁の続き

- 11. 「利用規約確認」から内容を確認します。
- 12. 「利用規約に同意します」のチェックボックスを選択し、 「確認」を押下します。



ログイン成功です。



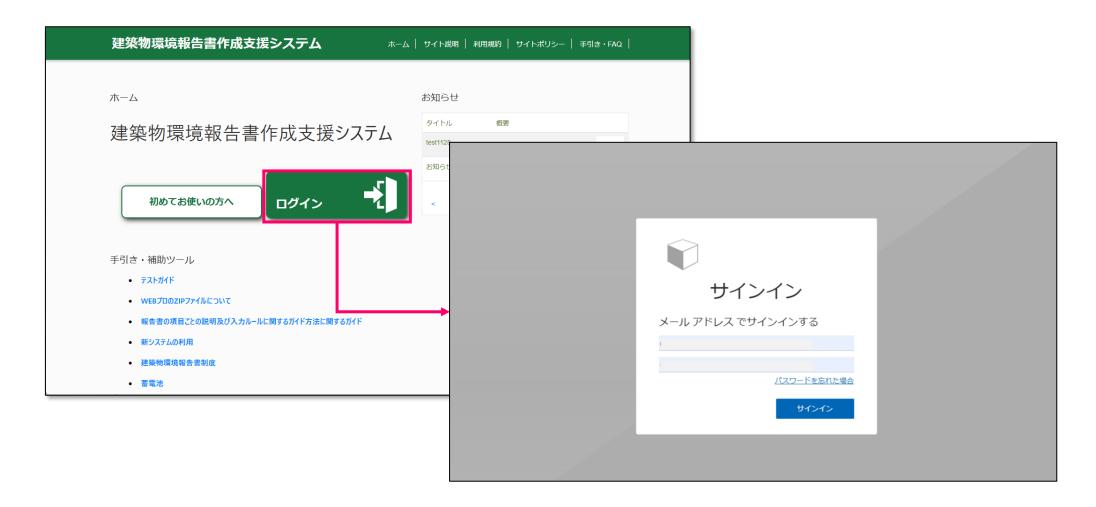
# 利用開始~システムログイン STEP 0

# システムログイン(2回目以降)

# システムログイン(2回目以降)

システムの「ホーム」の「ログイン」からシステムにログインします。

1. 「ログイン」ボタンを押下する。



# システムログイン(2回目以降)

#### 前頁の続き

- 2. 登録したメールアドレスと初 3. メールアドレスと確認コー 回口グイン時に登録したパス ワードを入力し「サインイ ン」を押下します。
- ドを入力し、「コードの確 認1を押下します。
- 4. メールアドレスと確認コー 5. 「続行」を押下します。 ドを入力し、「コードの確 認!を押下します。





23

# システムログイン(2回目以降)

#### 前頁の続き

- 6. 「利用規約確認」から内容を確認します。
- 7. 「利用規約に同意します」のチェックボックスを選択し、 「確認」を押下します。



ログイン成功です。



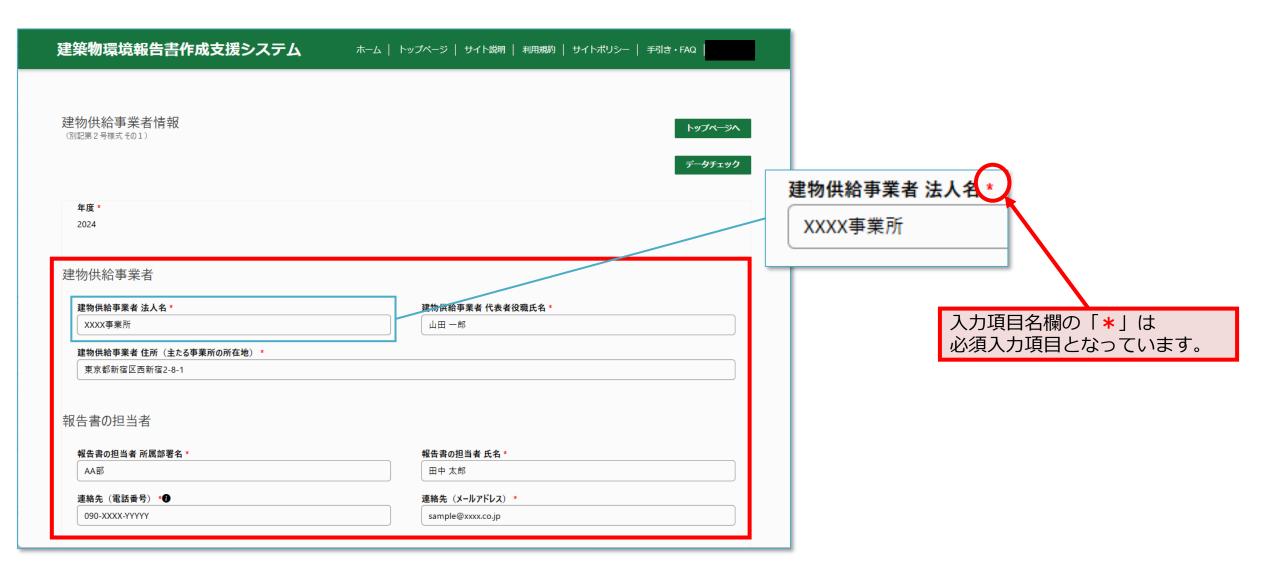
# 基本情報の入力 STEP 1

# 建物供給事業者情報の登録

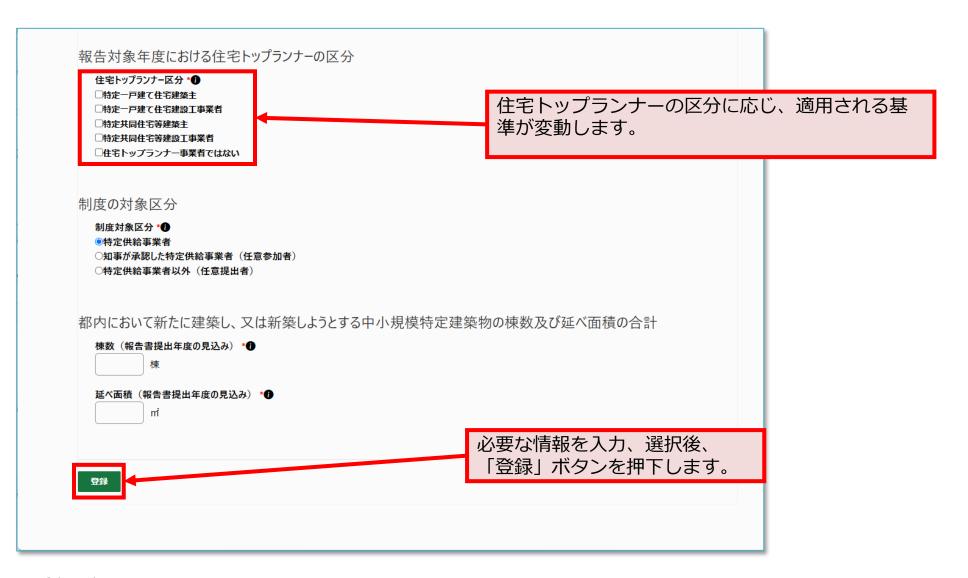
トップページから 基本情報の入力 の中にある 「建物供給事業者情報」 ボタンを押下します。



それぞれ必要に応じた情報を入力します。



それぞれ必要に応じた情報を入力します。



# (補足)建物供給事業者情報 の登録

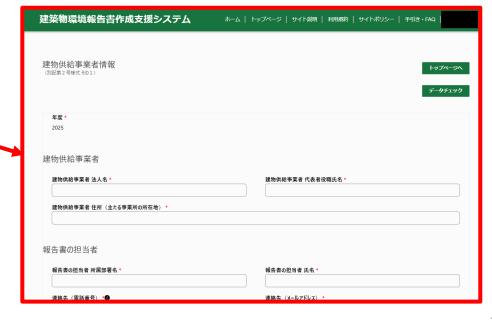
STEP 1

「建物供給事業者情報」が未登録の場合

トップページ上では入力を促すメッセージが表示されたり、 他の入力画面でポップアップが表示され、強制的に「建物供給事業者情報」のページに遷移します。







# 基本情報の入力 STEP 1

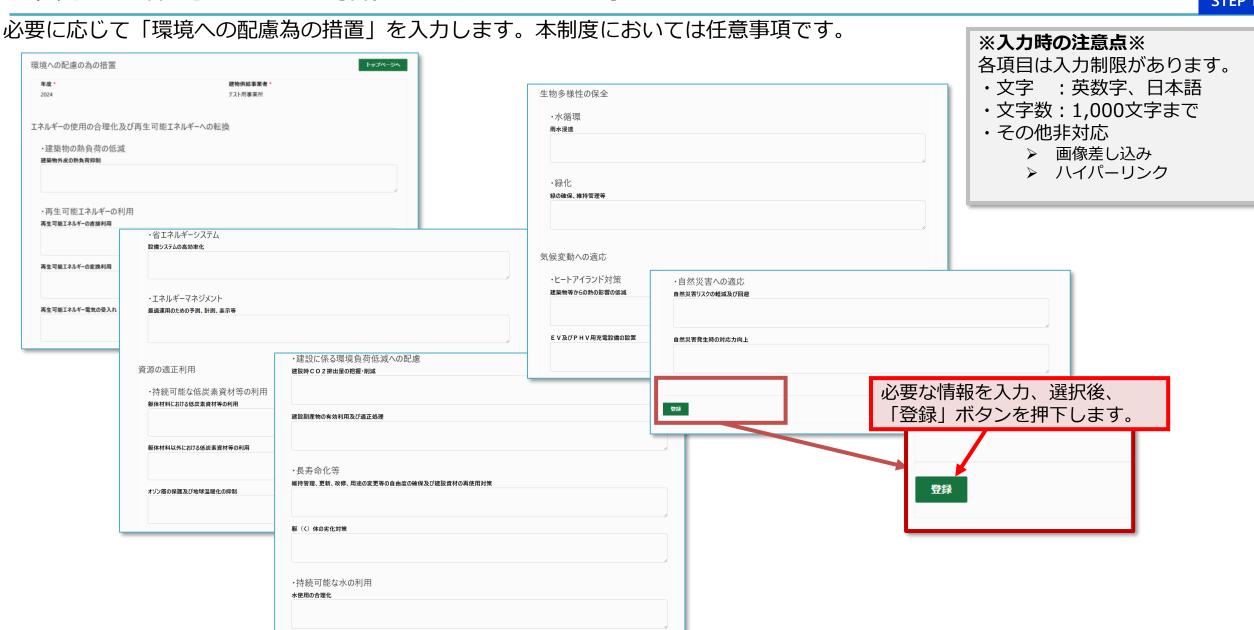
# 環境への配慮のための措置の入力の登録

トップページから 基本情報の入力 の中にある 「環境への配慮のための措置」 ボタンを押下します。



### 環境への配慮のための措置の入力の登録

STEP 1



# 建物別情報の入力 STEP 2

# 建物別情報の入力(住宅)

操作画面の説明

#### 建物別情報の入力(住宅)で可能な操作

● 建物別情報の入力は、以下機能があります。

機能	機能詳細
新規登録	システムへの入力のため、新規行を追加します。
新規行へのデータ入力	新規で追加した行へ、データを直接入力します。
コピー行へのデータ入力	行をコピーし、当該行のデータを編集することで入力します。
Webプロ個別取込	新規またはコピーで作成した行に、WEBプロpdfファイルを取り込むことで、情報を上書き更新します。
Webプロ一括取込	WEBプロpdfファイルの一括取込を行うことで、pdfファイル名と管理番号情報が一致したものは上書き更新、一致しないものは新規行としての取込が、それぞれ行われます。
外部データ取込	取込用csvファイルを取り込むことで、管理番号情報が一致したものは上書き更新、一致しないものは新規行としての取込が行われます。
入力済データ複数削除	入力済のデータの内不要なものを選択し、削除します。
入力済データ全削除	入力済のデータをすべて削除します。
説明用参考様式出力	任意の行を選択し、説明用参考様式を出力します。
説明用参考様式複数出力	任意の行を複数選択し、説明用参考様式を出力します。
CSVエクスポート	入力されたデータをCSV形式で出力します。

#### 操作画面の説明



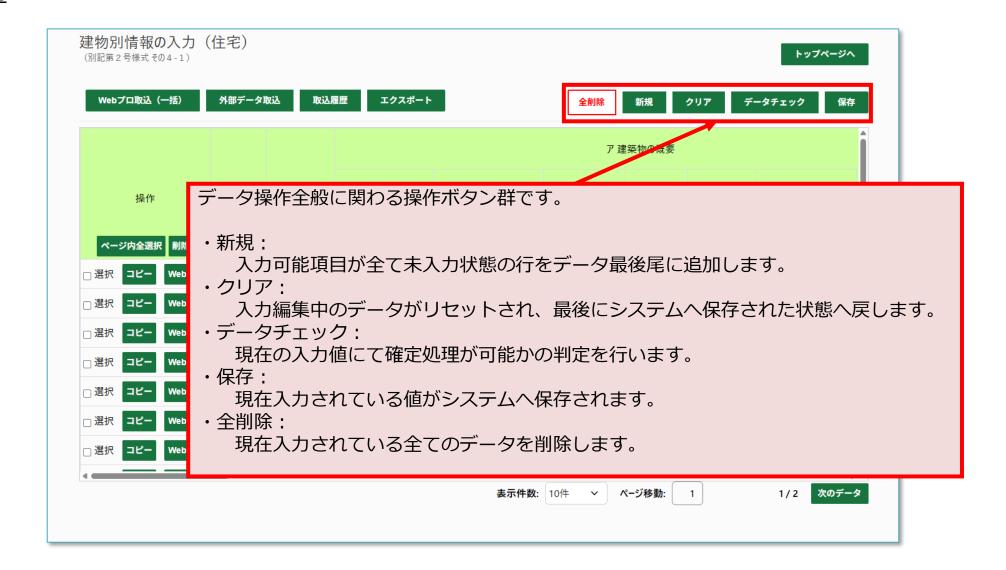
#### 操作画面の説明



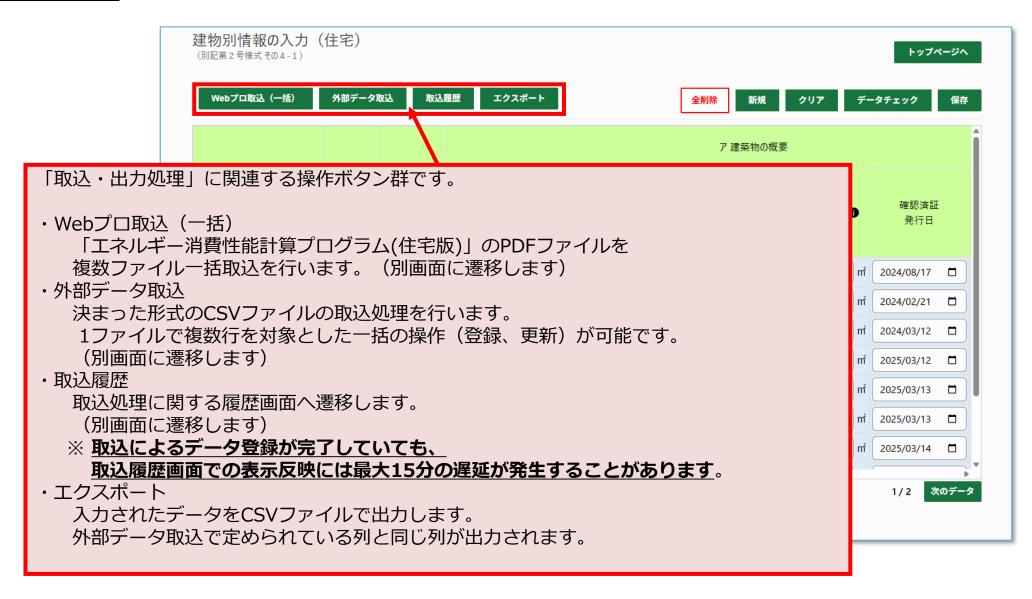
#### 操作画面の説明



#### 操作画面の説明



#### 操作画面の説明



40

#### 操作画面の説明

• 削除:

・コピー:



## 建物別情報の入力(住宅)

新規行へのデータ入力

#### データの個別登録(未入力データの作成)



#### データの個別登録(データの入力作業)



スクロールを操作しながら、データを入力していきます。 セルの色による分類

・青色の場合:必須項目 ・黄色の場合:任意項目

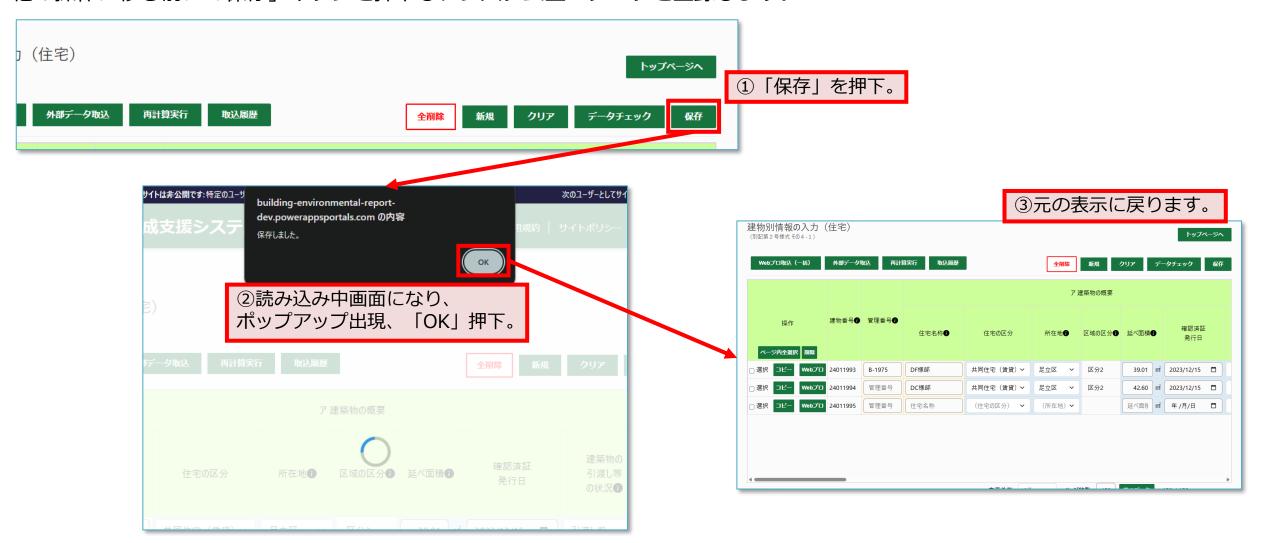
・白色の場合:自動入力項目

### 項目の解説 (抜粋)

建物番号 報告時当該データ(建物情報)を一意に定める項目で、システム上で自動採番される。 ※変更不可

管理番号
システム上入力任意項目です。一括取込の処理でも本項目の入力・変更可能。

データの個別登録(データの保存作業) 他の操作に移る前に「保存」ボタンを押下し、システム上へデータを登録します。



## 建物別情報の入力(住宅)

コピー行へのデータ入力

STEP 2

#### データのコピー

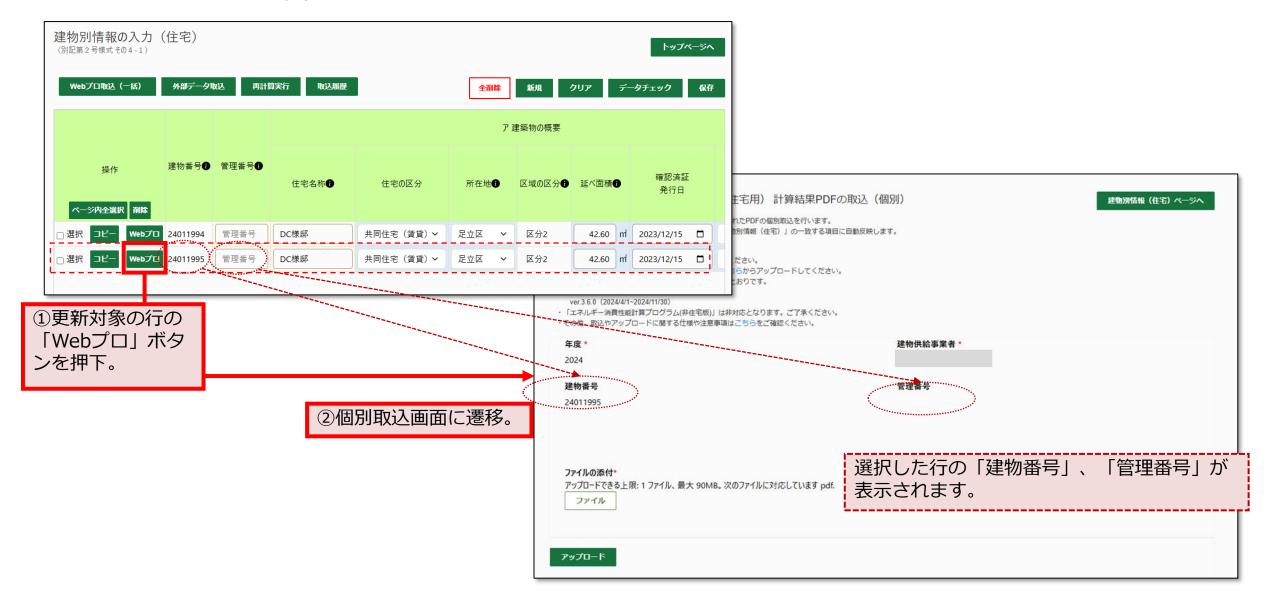


## 建物別情報の入力(住宅)

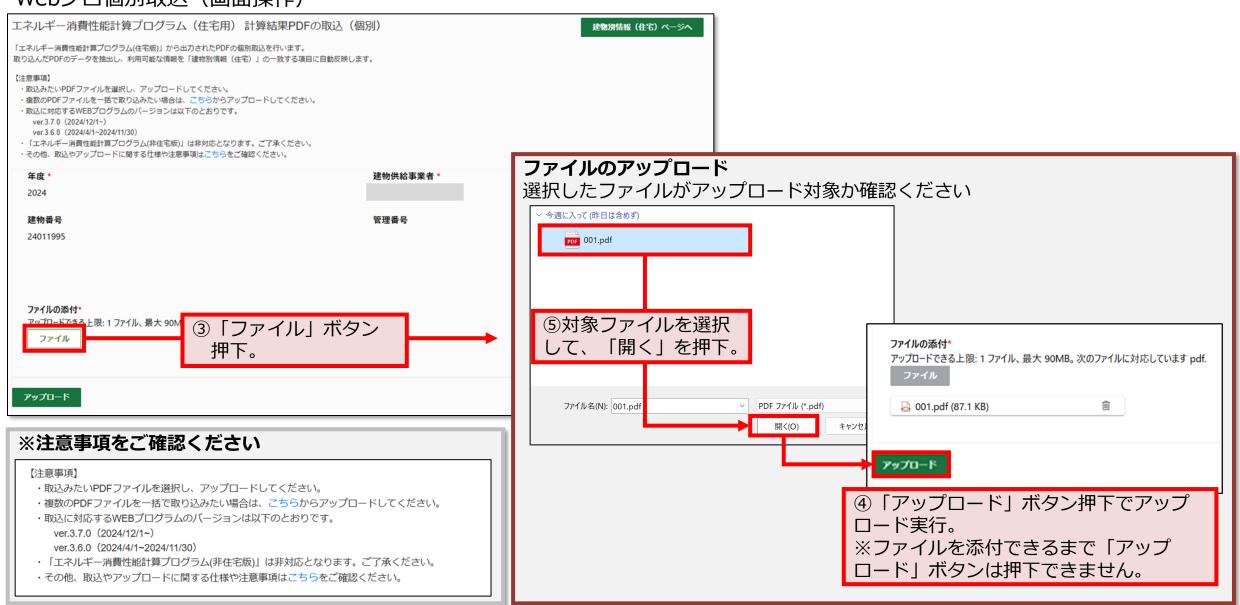
Webプロ個別取込

STEP 2

#### Webプロ個別取込(画面操作)



#### Webプロ個別取込(画面操作)

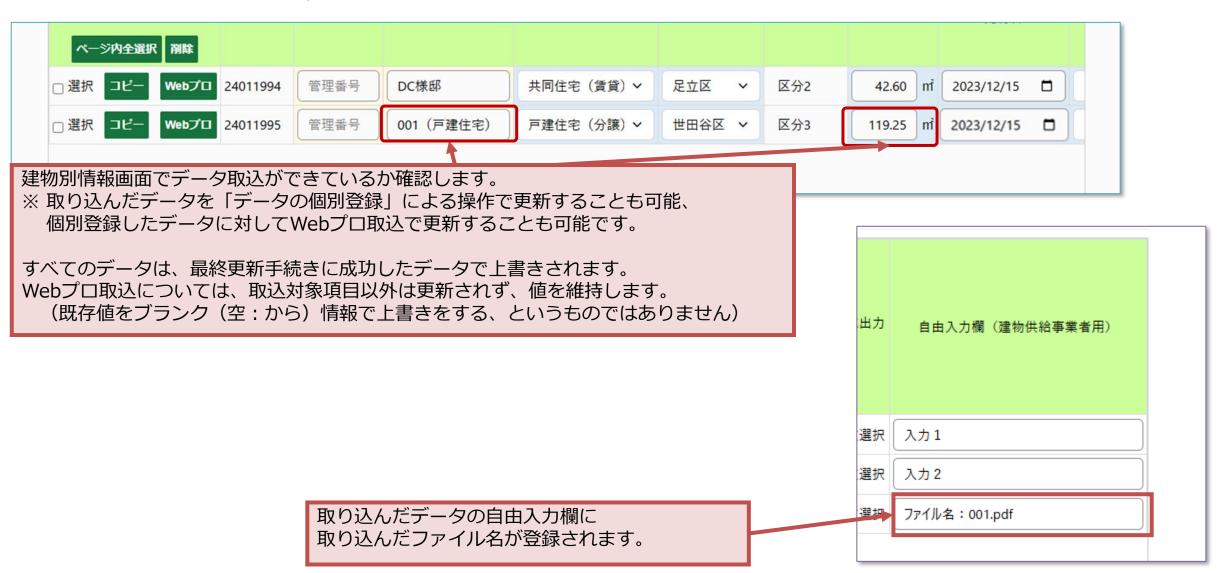


STEP 2

#### Webプロ個別取込(取込履歴)



#### Webプロ個別取込(結果の確認)



## 建物別情報の入力(住宅)

Webプロ一括取込

Webプロ一括取込、外部データ取込に関する 機能仕様イメージ

- Webプロー括取り込み、外部データ取込は以下の通りです。データ反映①~⑥の新規追加、一括更新、個別更新の手順を繰 り返して当該年度分の建物情報を入力します。
- 尚、一括更新する際はWebプロの場合はファイル名、外部データ取込の場合は管理番号列を更新対象列と一致させるという 準備が制度対象者側で必要となります。
- 図はイメージです。取込更新対象の項目詳細については「取込ファイル定義書」をご確認ください。

#### 外部データ・Webプロ取込よるデータ反映イメージ(①~③)

建物別情報(住宅/非住宅)は①~⑥の手順を実施し、当該年度の一覧を作成します。

①:**新規追加**:建物データ(CSV等)の取込

建物番号	管理 番号	住宅名称	延べ 面積	UA 値	基準工ネ	設計 エネ	済証 発行 日	
XX	あ- 01	XX	XX	XX	XX	XX	XX	
XX	あ- 02	XX	XX	XX	XX	XX	XX	
XX	(空)	XX	XX	XX	XX	XX	XX	

②:**一括更新**:建物データが更新された場合の再取込

建物番号	管理 番号	住宅 名称	延べ面積	UA 値	基準エネ	設計工ネ	済証 発行 日	
XX	あ- 01	YY	YY	YY	YY	YY	YY	
XX	あ- 02	YY	YY	YY	YY	YY	YY	
XX	(空)	XX	XX	XX	XX	XX	XX	

※色がついているセル: 当該操作による更新箇所

③:**一括更新**:Webプロデータ(PDF)の一括取込

		_	_	_	_	_		
建物番号	管理 番号	住宅 名称	延べ面積	UA 値	基準工ネ	設計 エネ	済証 発行 日	
XX	あ- 01	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	YY	
XX	あ- 02	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	YY	
XX	(空)	XX	XX	XX	XX	XX	XX	

キー情報を管理番号列に設定し、建物 データ(csv)に含まれるデータを新規 行に追加する。

csvファイル内管理番号列が空白の場 合は管理番号列も空白となる。

建物csv 全3件: あ-01 あ-02 キーなし

管理番号列が一致した既存データがある場合、当該行 を上書き更新する。管理番号が空白の場合は一括更新 対象外。

※csvに更新と追加の両方のデータが存在する場合②一括更 新と⑥新規追加は同時に実行される(管理番号が一致する 場合は上書き、それ以外は新規行を追加)

WebプロPDF取込は、PDFファイ ル名と管理番号列が一致した既存 データがある場合、当該行にデータ を反映する。

一致する行がない場合は、新規で行 を追加する。

※非住宅は利用不可

(更新) 建物csv

全2件:

あ-01

あ-02

l Webプロ || Webプロ PDF ファイル 名:あ-01

PDF **リ**ファイル

▋名: あ-02

#### 前頁の続き

### 外部データ・Webプロ取込よるデータ反映イメージ(④~⑥)

#### ※色がついているセル: 当該操作による更新箇所

#### ④:個別更新: Webプロデータ(PDF)の個別更新

建物番号	管理 番号	住宅 名称	延べ面積	UA 値	基準工ネ	設計工ネ	済証 発行 日	
XX	あ- 01	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	XX	
XX	あ- 02	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	XX	
XX	(空)	AA	AA	AA	AA	AA	XX	

WebプロPDF取込を行う行を指定し、

当該行にデータを反映する。管理番号

が空白の場合も行指定・データ取込が

Webプロ PDF ファイル 名:い-01 ⑤:個別更新:取込対象外項目の手入力

建物番号	管理 番号	住宅 名称	延べ面積	UA 値	基準工ネ	設計工ネ	済証 発行 日	
XX	あ- 01	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	XX	
XX	あ- 02	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	XX	
XX	(空)	AA	AA	AA	AA	AA	ВВ	

建物csv・WebプロPDFから取り込まれない項目は手入力を行う。

#### ⑥:新規追加:建物データが追加された場合の取込

建物番号	管理 番号	住宅 名称	延べ 面積	UA 値	基準工ネ	設計 エネ	済証 発行 日	
XX	あ- 01	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	XX	
XX	あ- 02	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	ZZ	XX	
XX	(空)	AA	AA	AA	AA	AA	ВВ	
СС	い- 02	CC	CC	CC	CC	CC	CC	
CC	(空)	CC	CC	CC	CC	CC	CC	

既存データに同じ管理番号がない、 または、管理番号が空白の場合は新 規で行に追加される。

全2件: い-02 キーなし

建物csv

Confidential

可能。

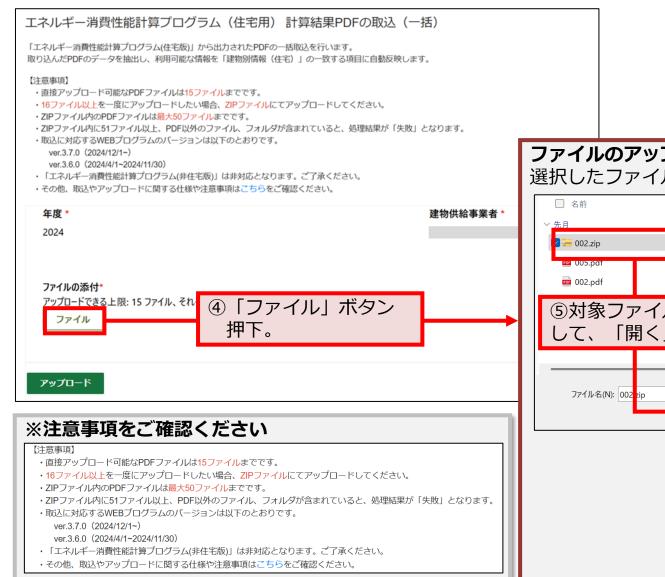
※非住宅は利用不可

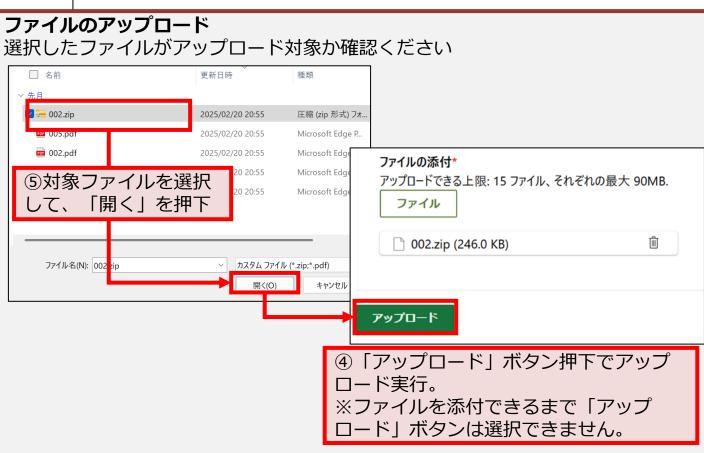
STEP 2

#### Webプロー括取込(画面操作)



#### Webプロー括取込(画面操作)



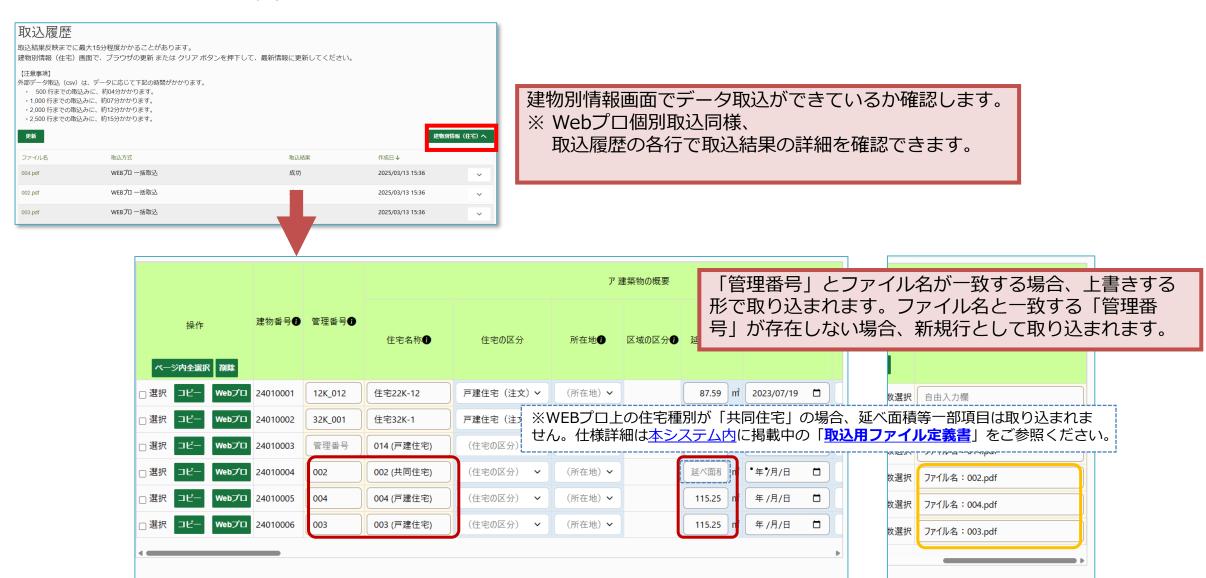


STEP 2

#### Webプロー括取込(取込履歴)



#### Webプロー括取込(画面操作)



### 建物別情報の入力(住宅)

外部データ取込(csv形式)

#### 外部データ取込(csv形式)



STEP 2

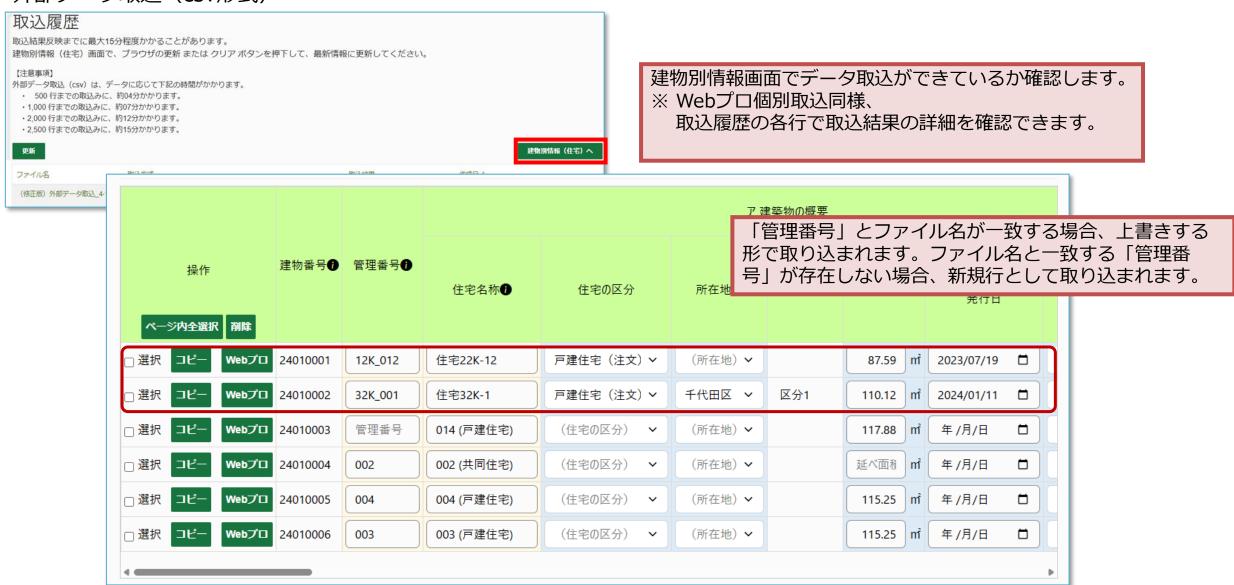
61

#### 外部データ取込(csv形式)



STEP 2

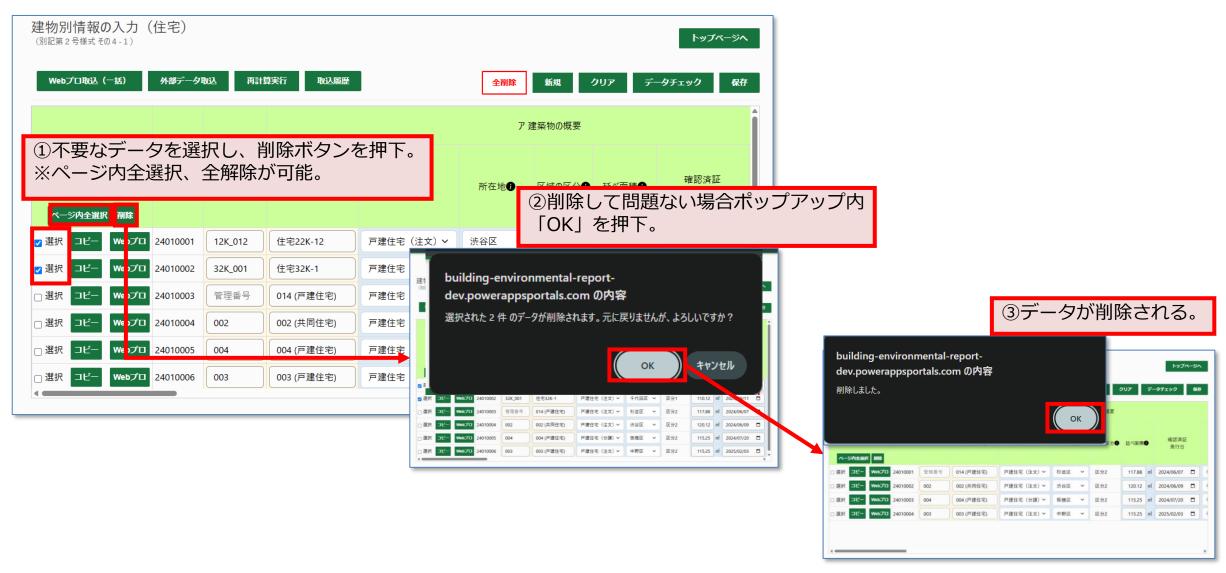
#### 外部データ取込(csv形式)



## 建物別情報の入力(住宅)

入力済データ複数削除

#### 入力済データ複数削除

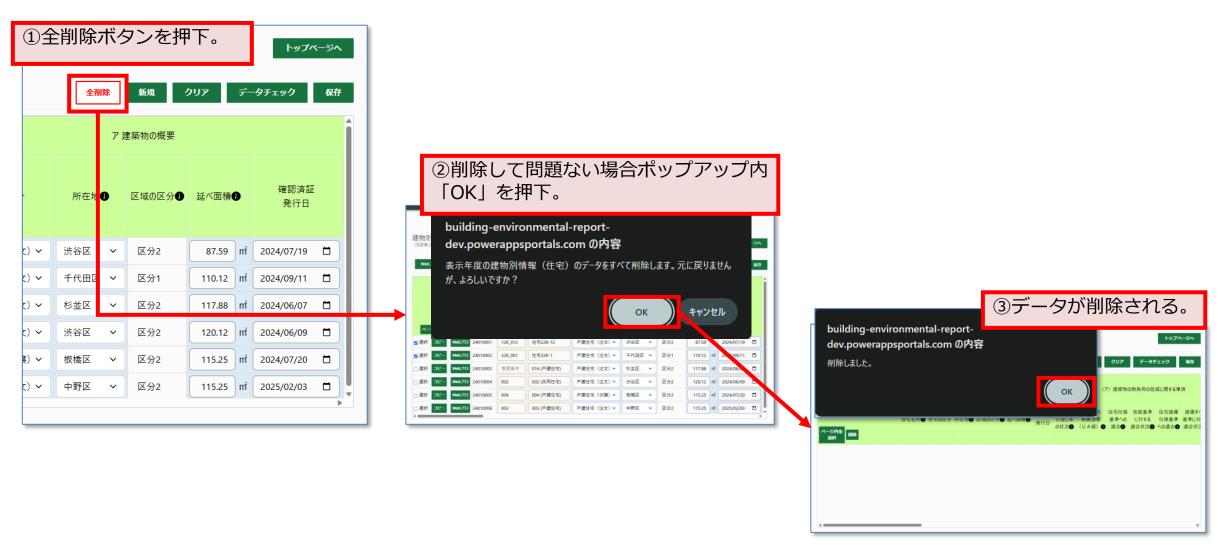


## 建物別情報の入力(住宅)

入力済データ全削除

#### 入力済データ全削除

※住宅ですべて削除を行った場合、住宅の全データのみが削除され、非住宅や既存住宅は削除されない。

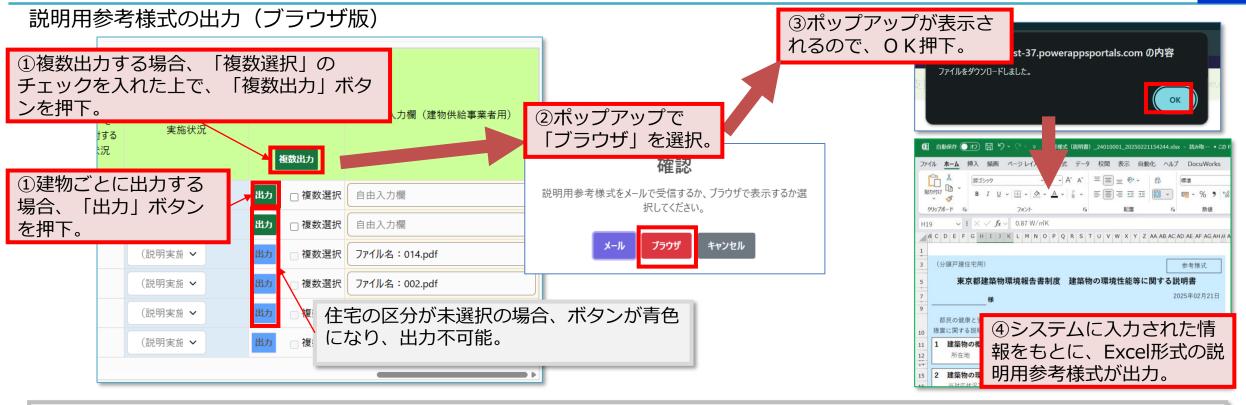


### 建物別情報の入力(住宅)

説明用参考様式出力 説明用参考様式複数出力

### 建物別情報の入力(住宅)

STEP 2



#### ポップアップブロックが正しく解除されていない場合

ブロックされた旨の表示が出現するので、 ブラウザの仕様に合わせて、

「ポップアップブロックを解除」してください。

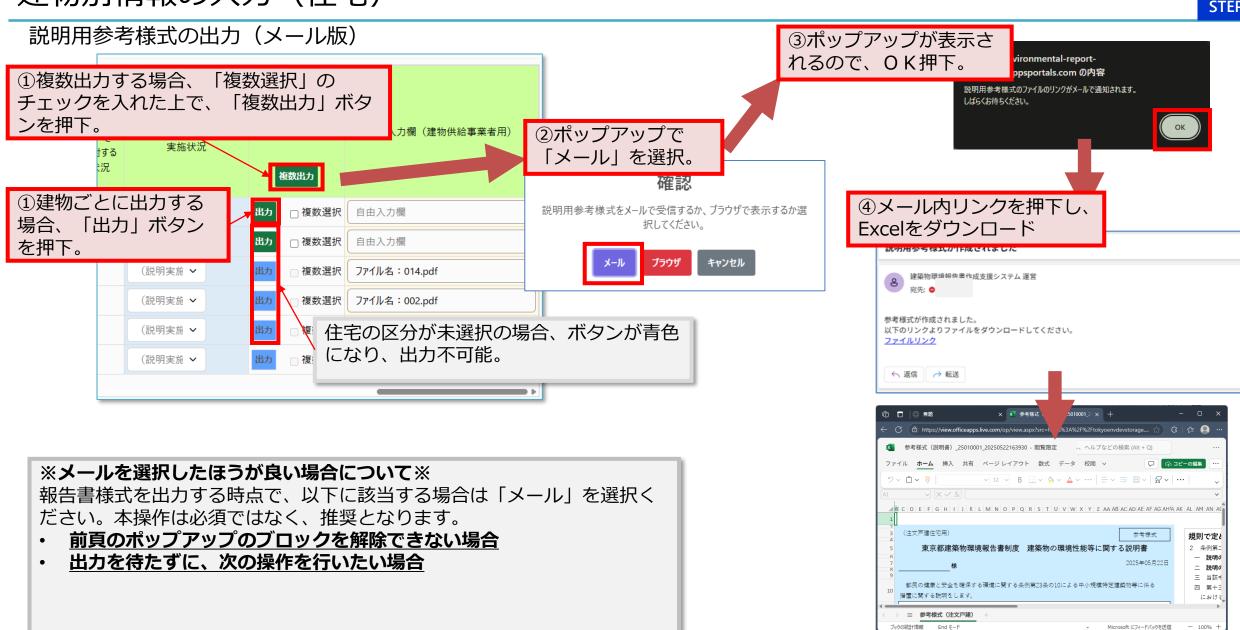
※実施要否は、各企業によって異なりますので、 情報システム部門等にご確認ください。





### 建物別情報の入力(住宅)

STEP 2

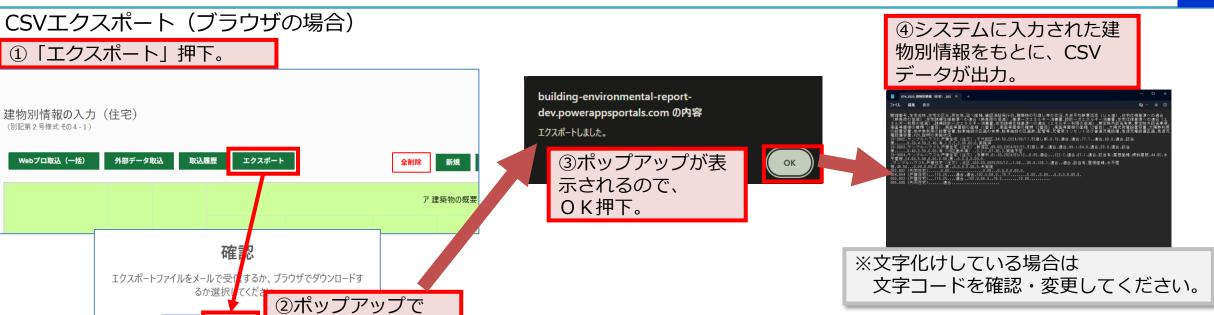


### 建物別情報の入力(住宅)

CSVエクスポート

### 建物別情報の入力(住宅)

STEP 2



※エクスポートされる列項目は、外部データ取込時の列と同項目です。

詳細は本システム内に掲載中の「取込用ファイル定義書」内、「外部取込\_その4-1シート」をご参照くださ

ポップアップブロックが正しく解除されていない場合 ブロックされた旨の表示が出現するので、 ブラウザの仕様に合わせて、

「ブラウザ」を選択。

**「ポップアップブロックを解除」**してください。

※実施要否は、各企業によって異なりますので、 情報システム部門等にご確認ください。

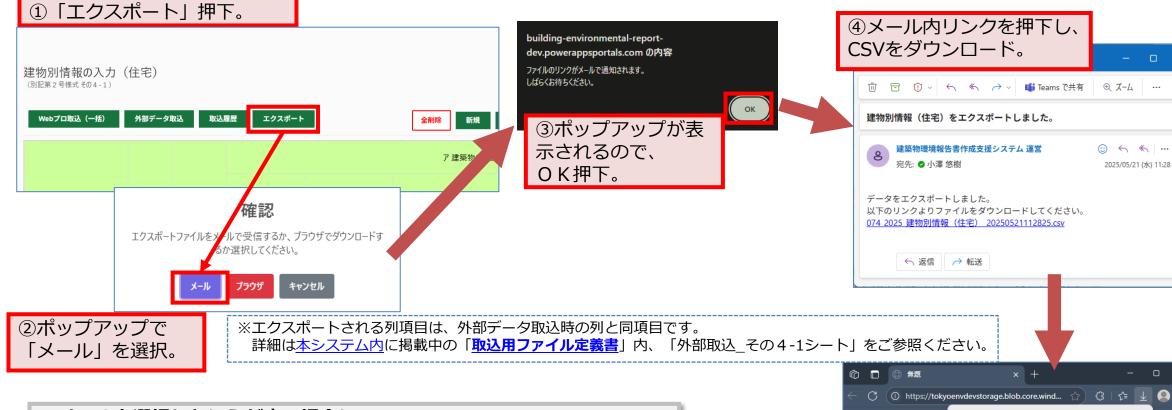




### 建物別情報の入力(住宅)

STEP 2

#### CSVエクスポート(メールの場合)



#### ※メールを選択したほうが良い場合について※

報告書様式を出力する時点で、以下に該当する場合は「メール」を選択く ださい。本操作は必須ではなく、推奨となります。

- 前頁のポップアップのブロックを解除できない場合
- ・ 出力を待たずに、次の操作を行いたい場合



※文字化けしている場合は 文字コードを確認・変更してください。

# 建物別情報の入力 STEP 2

# 建物別情報の入力(非住宅)

操作画面の説明

STEP 2

#### 画面操作説明

※本画面での画面構成・操作方法は 「建物別情報の入力(住宅)」と同 様です。

「住宅」画面と異なる点について次 頁にまとめています。内容の方確認 ください。

本画面にある「外部データ取込」 「取込履歴」「エクスポート」は 「住宅」画面と同じ方法でご利用い ただけます。

(本書P.59参照)



## 建物別情報の入力(非住宅)

建物別情報(住宅)と建物別情報(非住宅)の違い

### ■ <u>Webプロ取込(個別/一括)</u>

本システムでは、非住宅のWebプロ取込(個別/一括)の機能はありません。

### ■ 関連建物番号

住宅用途と住宅以外の用途の複合用途建築物の場合、「関連建物番号」項目に、「建物別情報(住宅)」にある同一建物の「建物番号」を入力します。

### ロ 「建物別情報の入力(住宅)」の当該レコードが削除された場合

「建物別情報の入力(住宅)」側での当該レコードを削除すると、 「建物別情報の入力(非住宅)」画面上での「関連建物番号」に入力されている値は削除されます。

### ロ 「建物別情報の入力(住宅)」の当該レコード以外が削除された場合

「建物別情報の入力(住宅)」側での当該レコード以外を削除すると、「建物別情報の入力(住宅)」内の建物番号が更新(欠番が出ないように自動採番)されます。 「建物別情報の入力(非住宅)」画面上での「関連建物番号」に入力されている値も自動的に更新されます。

「関連建物番号」に記入がある場合、当該行については、

「棟数(報告対象年度)」、「延べ面積の合計(報告対象年度)」及び「再生可能エネルギー利用設備設置基準及び誘導すべき同基準」の「設置可能棟数」へのカウントを行いません。

# 建物別情報の入力 STEP 2

# 代替措置情報の入力(既存住宅等)

操作画面の説明

STEP 2

### 画面操作説明

※本画面での画面構成・操作方法は 「建物別情報の入力(住宅)」と同 様です。

「住宅」画面と異なるポイントは、以下となります。

Webプロ取込(個別/一括)機 能が存在しません

本画面にある「外部データ取込」 「取込履歴」「エクスポート」は 「住宅」画面と同じ方法でご利用い ただけます。

(本書P.59参照)



# 報告書の確定 STEP 3

# データチェック

STEP 3

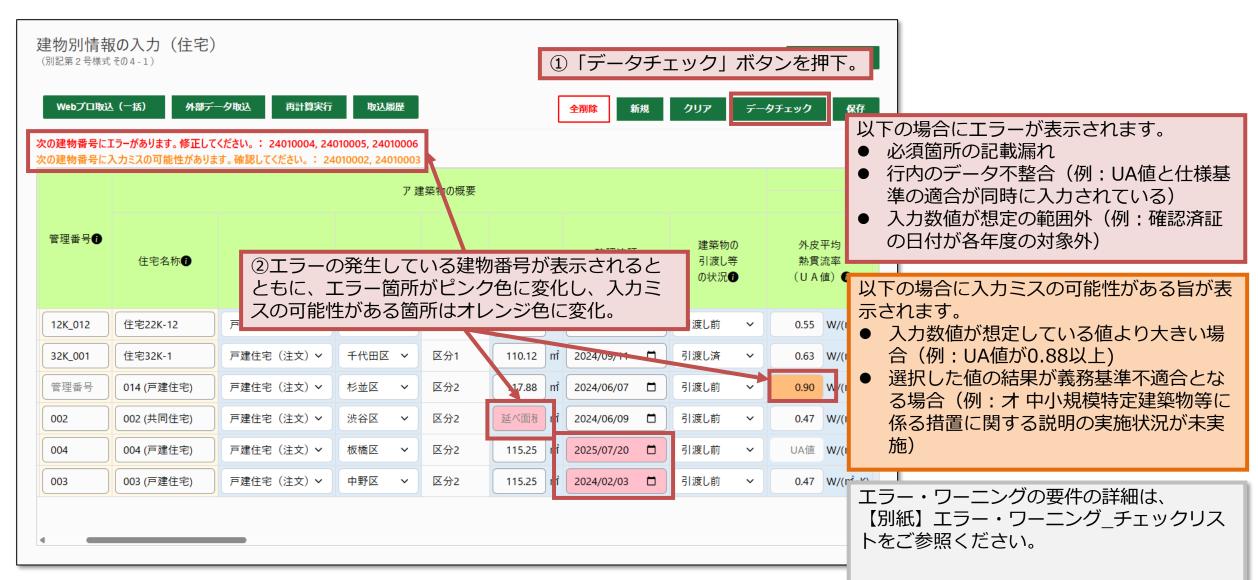
### データチェック

● 報告書の確定前には、必ずデータチェックを経てエラーを解消させる必要があります。

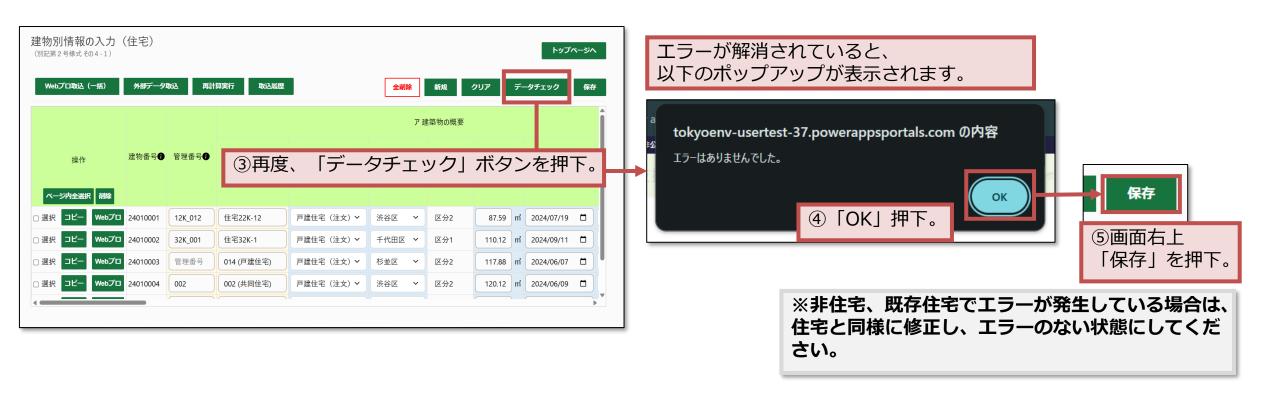


STEP 3

### データチェック



### データチェック



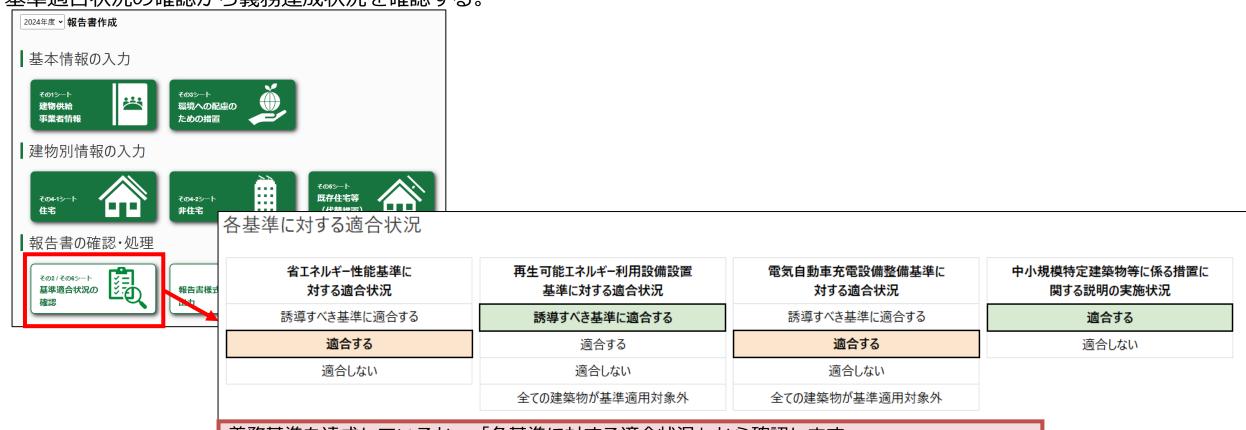
# 報告書の確定 STEP 3

# 基準適合状況の確認

## 義務達成状況の確認

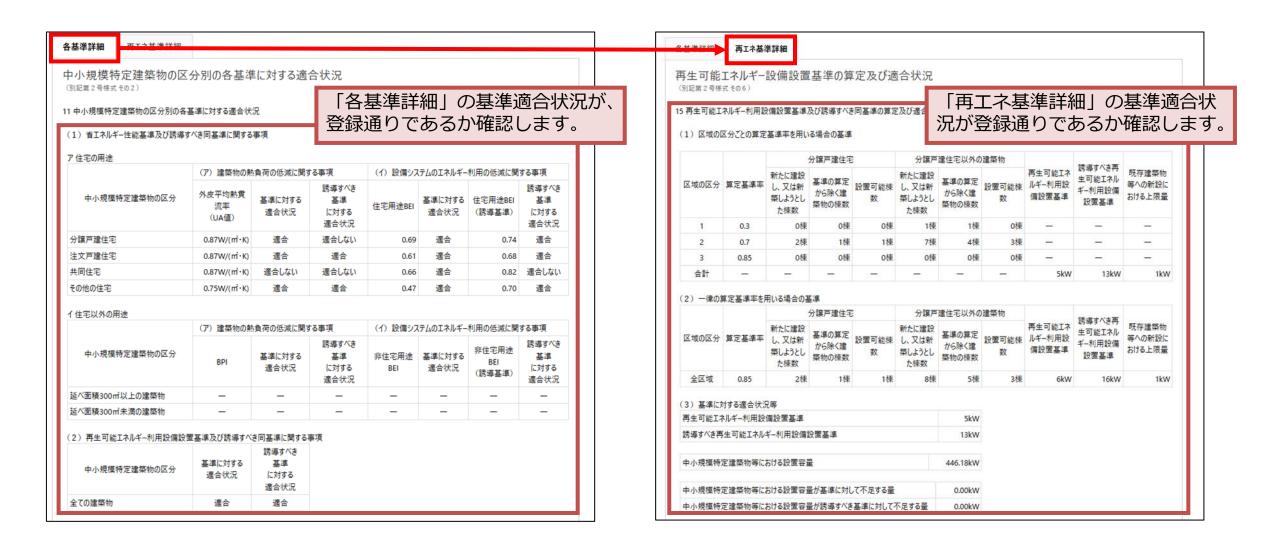
STEP 3





義務基準を達成しているか、「各基準に対する適合状況」から確認します。 「建物別情報の入力」各画面での入力情報を基に、算出されます。

### 義務達成状況の確認

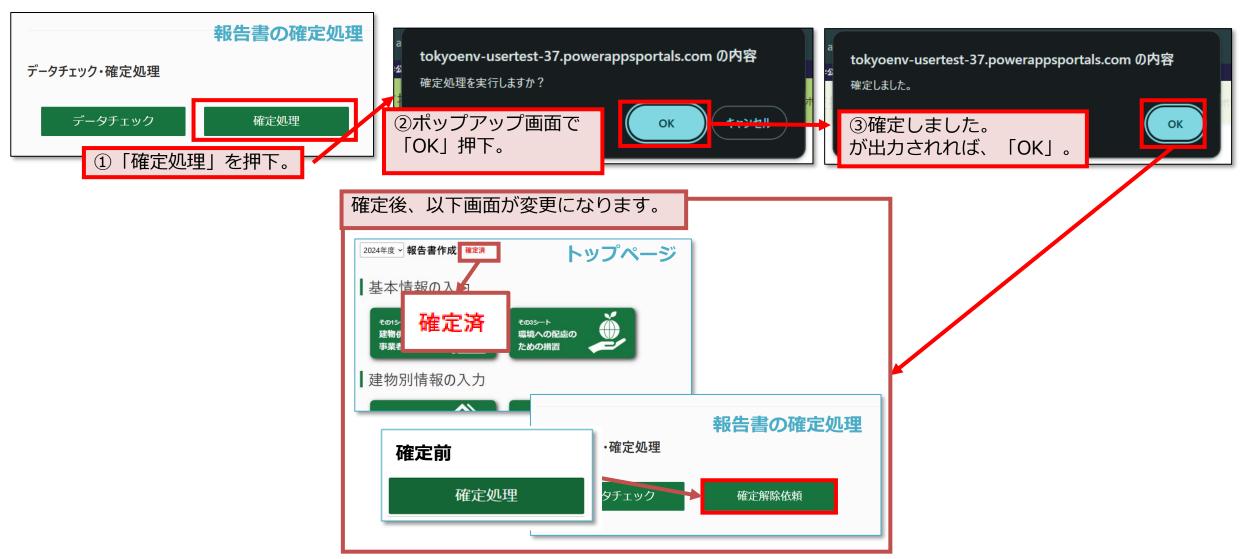


# 報告書の確定 STEP 4

# 確定処理

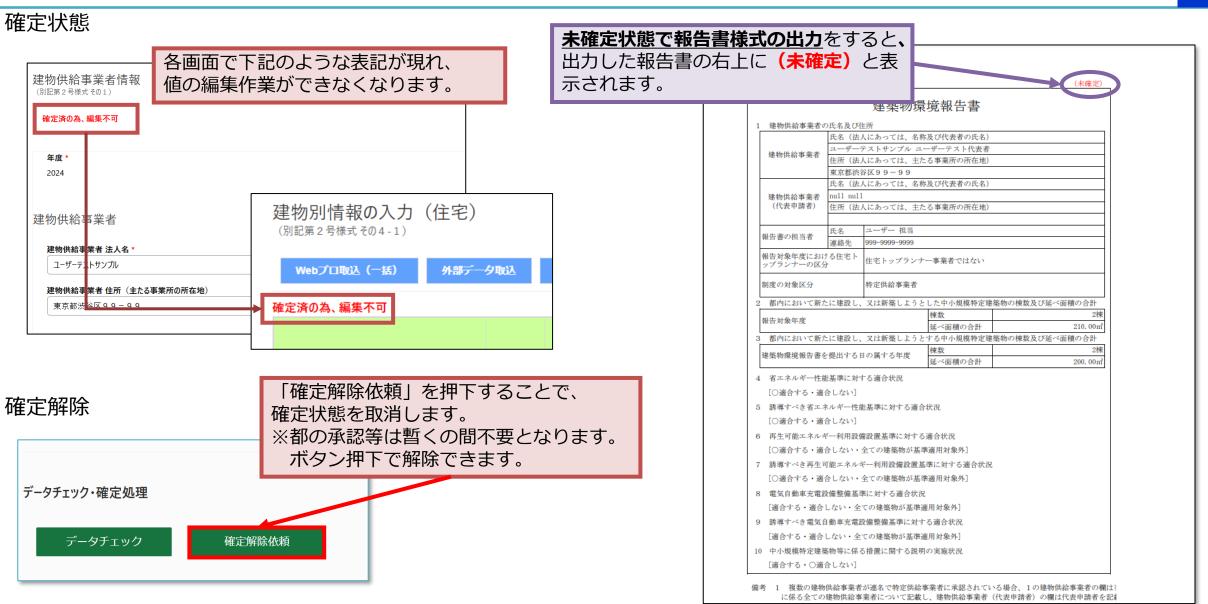
STEP 3

### 確定処理



### 報告書の確定

STEP 3



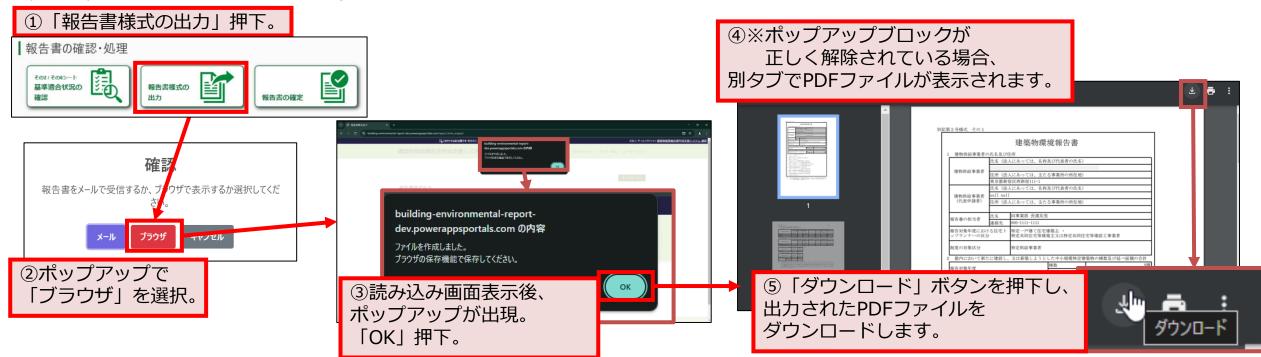
# 報告書の確定 STEP 4

# 様式出力

## 報告書の確定

STEP 3

### 報告書様式出力(ブラウザの場合)



### ポップアップブロックが正しく解除されていない場合

ブロックされた旨の表示が出現するので、 ブラウザの仕様に合わせて、

「**ポップアップブロックを解除」**してください。

※実施要否は、各企業によって異なりますので、 情報システム部門等にご確認ください。





STEP 3

### 報告書様式出力(メールの場合)





報告書の確定

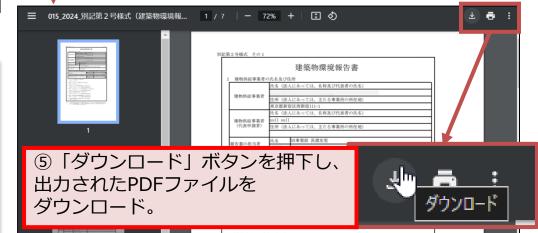
### ※メールを選択したほうが良い場合について※

報告書様式を出力する時点で、以下に該当する場合は「メール」を選択ください。本操作は必須ではなく、推奨となります。

- 前頁のポップアップのブロックを解除できない場合
- 出力を待たずに、次の操作を行いたい場合

④以下のようメールを受領するため、「ファイルリンク」を押下。





# 複数アカウントの登録

# 管理者・担当者の違い

## 管理者・担当者の違い

本システムでは、1事業者につき合計3つまでアカウントを作成することが可能です。 初めにアカウント申請により登録されたアカウントがその事業者の代表アカウントである「管理者」となります。 管理者は、サブアカウントである「担当者」を2名まで追加登録可能です。 担当者は、以下のとおり一部機能の利用が制限されています。

カテゴリ	管理者	担当者
トップページ	全機能利用可能	報告書様式の出力、報告書の確定が利用不可
プロファイル	管理者の情報、各担当者の情報を変更可能	全て変更不可
建物供給事業者情報	閲覧・更新が可能	閲覧のみ可能
環境への配慮のための措置	閲覧・更新が可能	閲覧・更新が可能
建物別情報の入力	自身が入力したデータの他、各担当者が入力した データの閲覧、更新、削除、エクスポートが可能	・自身が入力したデータのみ閲覧、更新、削除、エクスポートが可能 ※管理者、他の担当者が入力したデータは表示されないため、閲覧等不可 ・管理番号の列が編集不可
Webプロ取込 外部データ取込	自身が入力したデータの他、各担当者が入力した データの管理番号をキーとして、データ取込による 入力内容の更新が可能	データ取込によるデータの追加のみ可能 ※自身が入力したデータにおいても、管理番号をキーとして、 データ取込による入力内容の更新不可
基準適合状況の確認	管理者、各担当者が入力した事業者全体の基準適合 状況の閲覧が可能	管理者、各担当者が入力した事業者全体の基準適合状況の閲 覧が可能

# 管理者・担当者の違い

・以下の入力イメージの場合における、管理者:X、担当者その1:Y、担当者その2:Zの表示・編集可否の違い

建物番号	管理番号	建物名	その他各項目			登録者	登録日時	更新者	更新日時
0001	ID-001	AAA	• • •		• • •	X	10:00	X	10:00
0002	ID-002	BBB			• • •	Υ	10:30	Υ	10:30
0003	ID-003	CCC			• • •	Z	10:40	Z	10:40
0004	ID-004	DDD			• • •	Υ	11:00	X	12:00

#### ・管理者 X の画面

建物番号	管理番号	建物名	その他 各項目			登録者	登録日時	更新者	更新日時
0001	ID-001	AAA	• • •			X	10:00	Χ	10:00
0002	ID-002	BBB			• • •	Υ	10:30	Υ	10:30
0003	ID-003	CCC	• • •	• • •	• • •	Z	10:40	Z	10:40
0004	ID-004	DDD	• • •		• • •	Υ	11:00	X	12:00

・・・編集不可(システム側の制御により自動更新されます)

# 管理者・担当者の違い

### ・担当者 Y の画面

建物番号	管理番号	建物名	その他 各項目			登録者	登録日時	更新者	更新日時
0001	ID-001	AAA		• • •	• • •	Χ	10:00	Χ	10:00
0002	ID-002	BBB	• • •			Y	10:30	Y	10:30
0003	ID-003	CCC	• • •	• • •	• • •	Z	10:40	Z	10:40
0004	ID-004	DDD	• • •			Y	11:00	Χ	12:00

### ・担当者 Z の画面

建物番号	管理番号	建物名	その他 各項目			登録者	登録日時	更新者	更新日時
0001	ID-001	AAA	• • •	• • •		X	10:00	X	10:00
0002	ID-002	BBB	• • •	• • •		Υ	10:30	Υ	10:30
0003	ID-003	CCC	• • •	• • •		Z	10:40	Z	10:40
0004	ID-004	DDD	• • •	• • •		Υ	11:00	X	12:00

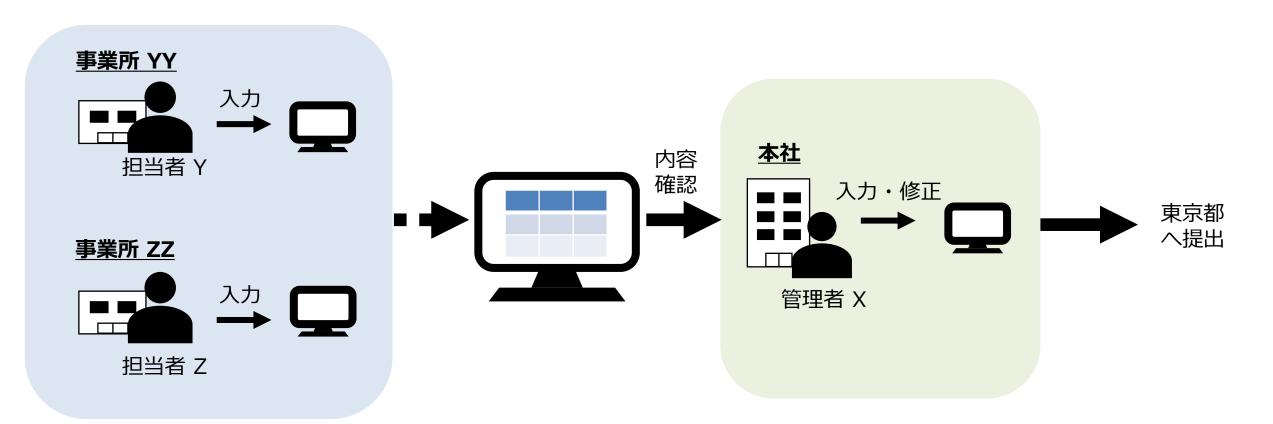
・・・編集不可(システム側の制御により自動更新されます)

・・・非表示

## 複数アカウント利用による入力イメージ

複数アカウント機能により、管理者と担当者とで役割分担し、例えば本社の取りまとめ者が「管理者」、各事業所の担当者が 「担当者」となり、建築物環境報告書を作成する方法が可能です。

● **複数アカウント利用による報告書作成イメージ** 各事業所の担当者がそれぞれの担当建物を入力し、本社の管理者が内容確認・修正の上提出する例

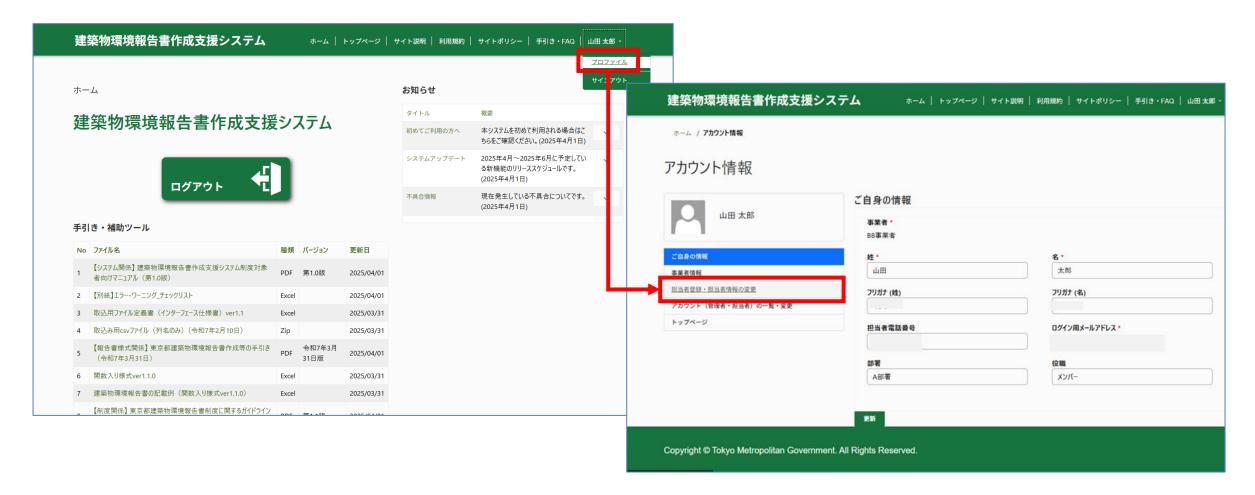


# 複数アカウントの登録

# 担当者の登録

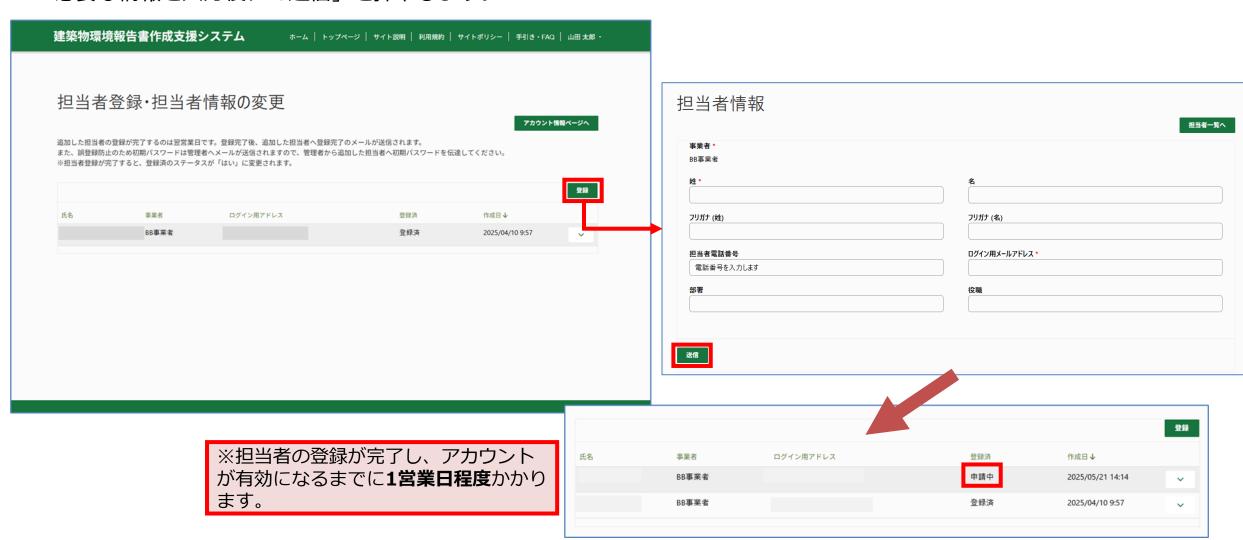
担当者の登録は、以下の手順で行います。

- 1. 画面上部の自身の登録名 > プロファイルを押下します。
- 2. 「担当者登録・担当者情報の変更」を押下します。



### 前頁の続き

- 3. 「登録」を押下します。
- 4. 必要な情報を入力後、「送信」を押下します。



### 前頁の続き

担当者登録が完了すると、管理者宛に以下のメールが送付されます。管理者はメールに記載の初期パスワードを担当者へ共有してください。

● 件名 :建築物環境報告書作成支援システムの担当者の新規登録について

● 送付元: no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

● 宛先 : <アカウント発行申請を行った管理者>



### 前頁の続き

担当者登録が完了すると、担当者宛に以下のメールが送付されます。

● 件名 :建築物環境報告書作成支援システムの担当者の新規登録について

● 送付元: no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

● 宛先 : <登録された担当者>

#### 建築物環境報告書作成支援システムの担当者の新規登録について



建築物環境報告書作成支援システム 運営 <no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com> <sup>物先</sup> ○

様

建築物環境報告書作成支援システムに、担当者として登録されました。 初期パスワード等のご登録内容は、担当者登録をされた管理者様にお尋ねください。

このメールにお心当たりのない方は、恐れ入りますが下記お問合せ先へその旨をご連絡いただけますと幸いです。

.....

#### 主意事項

\_\_\_\_\_

- ※ 本メールは、アカウント登録されたメールアドレス宛に自動送信しております。
- ※ 本メールは、送信専用アドレスからお送りしています。ご返信いただいても対応は致しかねますのでご了承ください。

七月今社生·東京都理·辛巴 复纪亦利社等郊 理·辛邦士代儿园

お問合せ先:東京都環境局 気候変動対策部 環境都市づくり課

03-5388-3515

S0213304@section.metro.tokyo.jp

# 複数アカウントの登録

# 管理者・担当者の情報変更

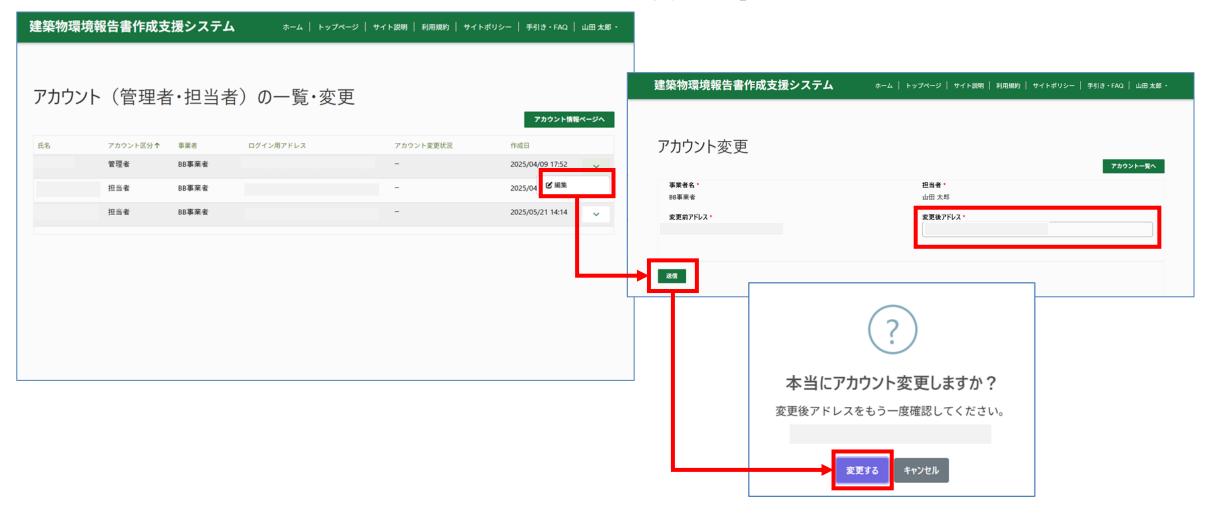
#### 共通

- 1. 画面上部の自身の登録名 > プロファイルを押下します。
- 2. 「アカウント(管理者・担当者)の一覧・変更」を押下します。



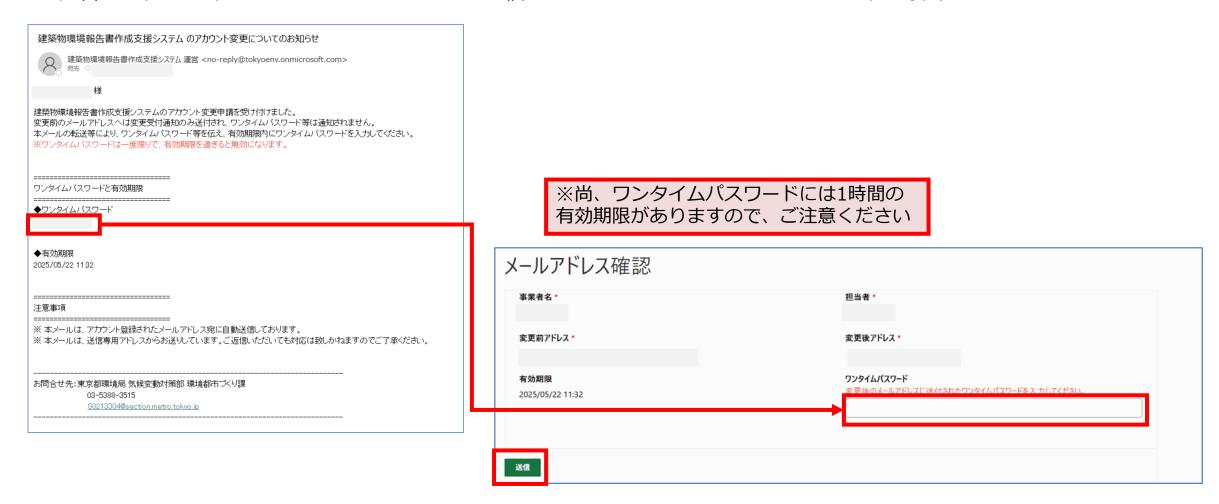
#### 管理者の情報変更

- 3. 管理者行横の矢印を押下し、「編集」を押下します。
- 4. 新しい管理者のメールアドレスを入力し、「送信」を押下します。
- 5. ポップアップにて、新しいメールアドレスに問題がなければ「変更する」を押下します。



### 前頁の続き(管理者の情報変更)

- 6. 新管理者へワンタイムパスワードが記載されたメールが届くので、旧管理者へ共有します。
- 7. 旧管理者側で、本システム内のパスワード入力欄へワンタイムパスワードを入力し送信を押下します。



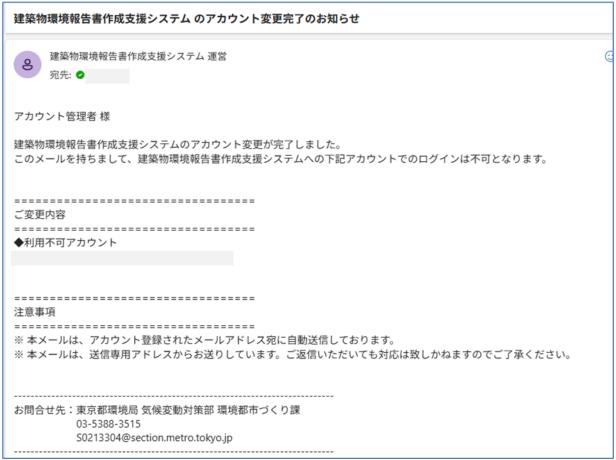
### 前頁の続き(管理者の情報変更)

管理者の変更が完了すると、以下のメールが旧管理者へ送信されます。

● 件名 : 建築物環境報告書作成支援システム のアカウント変更完了のお知らせ

● 送付元: no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

● 宛先 : <管理者の変更前アドレス>



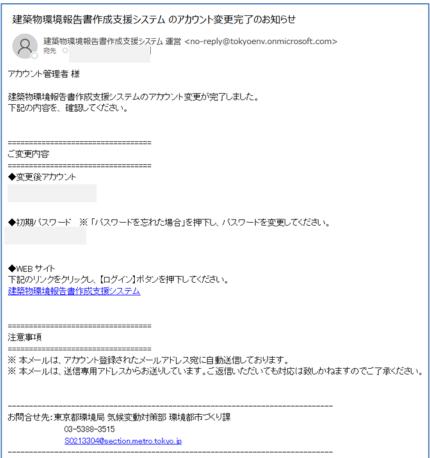
### 前頁の続き(管理者の情報変更)

管理者の変更が完了すると、以下のメールが新管理者へ送信されます。

● 件名 :建築物環境報告書作成支援システム のアカウント変更完了のお知らせ

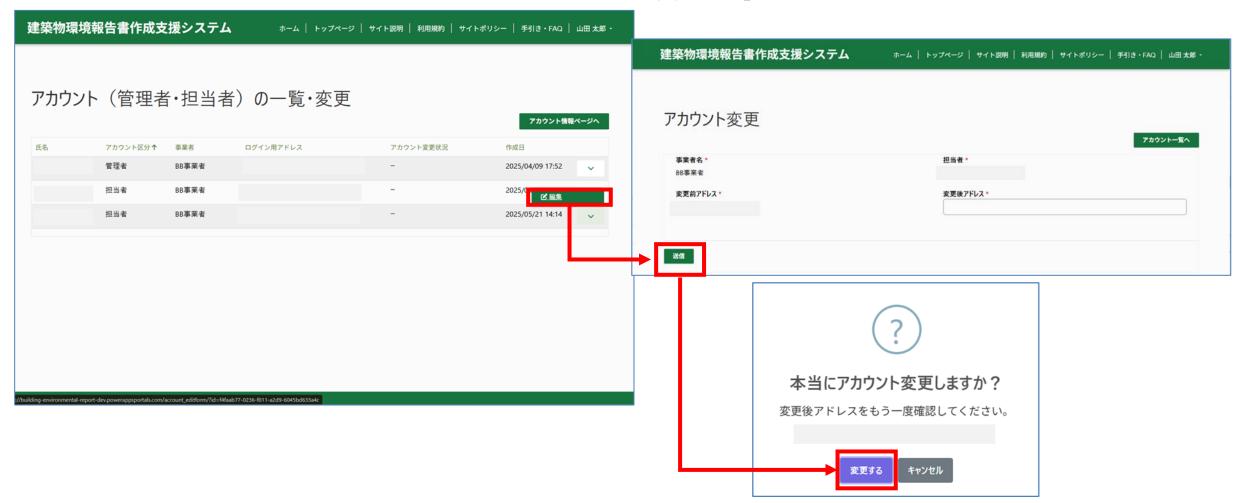
● 送付元:no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

● 宛先 : <管理者の変更後アドレス>



#### 担当者の情報変更

- 3. 担当者行横の矢印を押下し、「編集」を押下します。
- 4. 新しい担当者のメールアドレスを入力し、「送信」を押下します。
- 5. ポップアップにて、新しいメールアドレスに問題がなければ「変更する」を押下します。



### 前頁の続き(担当者の情報変更)

担当者変更が完了すると、管理者宛に以下のメールが送付されます。管理者はメールに記載の初期パスワードを新担当者へ共有してください。

● 件名 :建築物環境報告書作成支援システムの担当者情報の変更完了のお知らせ

● 送付元: no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

● 宛先 : 〈アカウント変更申請を行った管理者〉



### 前頁の続き(担当者の情報変更)

担当者の変更が完了すると、以下のメールが新担当者へ送信されます。

● 件名 : 建築物環境報告書作成支援システムの担当者情報の変更完了のお知らせ

● 送付元:no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com

● 宛先 : <担当者の変更後アドレス>

#### 建築物環境報告書作成支援システムの担当者情報の変更完了のお知らせ



建築物環境報告書作成支援システム 運営 <no-reply@tokyoenv.onmicrosoft.com> <sup>宛先 ○</sup>

様

建築物環境報告書作成支援システムに、担当者として登録されました。 初期パスワード等のご登録内容は、担当者登録をされた管理者様にお尋ねください。

このメールにお心当たりのない方は、恐れ入りますが下記お問合せ先へその旨をご連絡いただけますと幸いです。

\_\_\_\_\_

#### 注意事項

-----

※ 本メールは、アカウント登録されたメールアドレス宛に自動送信しております。

│※ 本メールは、送信専用アドレスからお送りしています。ご返信いただいても対応は致しかねますのでご了承ください。

お問合せ先:東京都環境局 気候変動対策部 環境都市づくり課

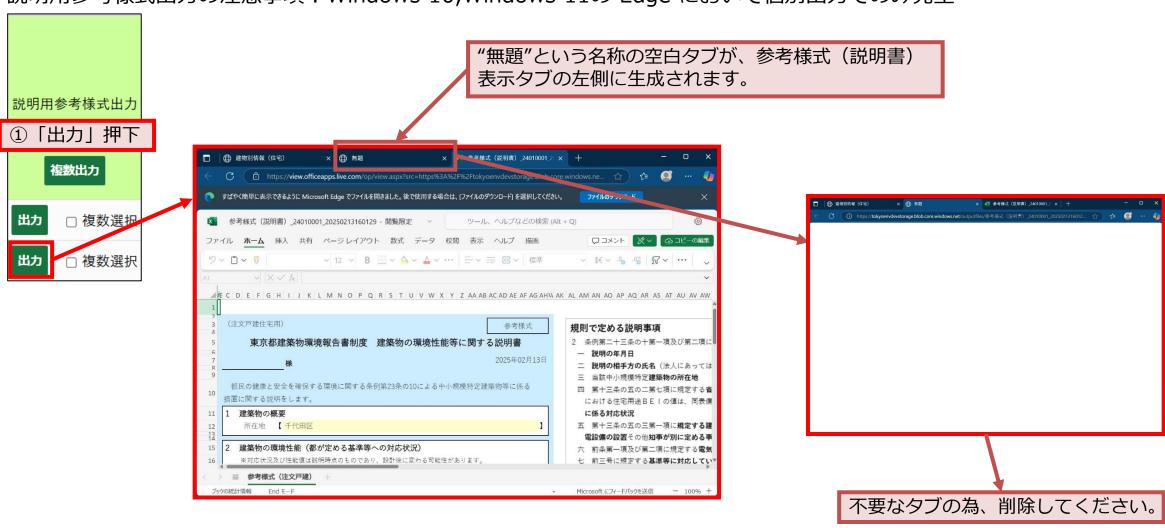
03-5388-3515

S0213304@section.metro.tokyo.jp

# Appendix

# (補足)建物別情報の入力(住宅)及び(非住宅)共通事項

説明用参考様式出力の注意事項: Windows 10, Windows 11の Edge において個別出力でのみ発生



## (補足)取込系処理共通事項

取込形式と異なるファイルのアップロード(以下の操作)を行った際、下記画像のような事象が確認できておりますが、製品仕様のためご承知おきください。

- ・外部データ取込でcsvファイル**以外**をアップロード
- ・Webプロ取込個別取込で PDFファイル**以外**をアップロード
- ・Webプロ一括取込で、PDFファイル または Zipファイル**以外**をアップロード

